

(2) かわってきた生活

① 町のうつりかわり

柳津町が一つの町になるまでのうつりかわりを、表にあらわしたものです。昔は家の集まっているところを村とっていましたが、100年ほど前から、世の中が進むにつれて、となりどうしの村が集まって、だんだん大きな村をつくっていきました。明治元年には41もあった村が、8年ころには11にまとまり、22年ころには5つになりました。昭和15年ころには柳津町・西山村の2つとなり、それも昭和30年には合併して柳津町にまとまりました。

★ 下の表を見て、自分の住んでいる地区は、どのように変わってきたかを調べてみましょう。

明治元年 → 明治8年 → 明治22年 → 昭和15年 → 昭和30年
 (村の数) 41 → 11 → 5 → 2 → (合併) 1

柳津村・出倉村・安久津村	柳津村	柳津村	柳津町	柳津町
小柳津村・大野村・大野新田村	大柳村			
細越村・八坂野村	細八村			
郷戸村・中野村・新村・小野川村	郷戸村	倉戸村		
猪鼻村・塩野村・長倉村・黒滝村	猪倉野村			
野老沢村・麻生村・持寄村	飯谷村	飯谷村		
椿村・小巻村	小椿村			
藤村・長窪村	藤村			
代村・中村村・大嶺村	田代村 (久保田)	東川村	西山村	
遅越戸村・沢中村・高森村・九々明村	四ツ谷村			
牧沢村・鳥屋村	牧沢村			
軽井沢村	軽井沢村			
大成沢村・漆峠村	大成沢村	中ノ川村		
黒沢村・冑中村・五畳敷村・砂子原村・湯八木沢村・琵琶首村・芋小屋村				